



おしまい



いたば"ゆき さく / え

第2回さっぽろ絵本グランプリ







おおみそかのよる  
わしほろはすいじら ぶんせわ  
わわらばんしやがとおりすまます。  
わしほろのるめんぜんしやほ  
じよこのうんじゆも  
もじぎおしまじ。

うんてんしゆけんもあひちじよど  
おじいじやがおわります。





でんしゃはていりゆじょくにいきました。  
おきやくはんはひらみたら  
ですがあがひらつてはつてきたのは



なんとこだぬき！

うんてんしゅせんはびくこです。  
こだぬきのほうもなんだか  
きんちようしているみたいです。







おどろいたうんてんしゅわん

でもうまはおじいちゃん

おくれるわけにはいきません。

きをとりなおして

あんぜんうんてん あんぜんうんてん

しぎのしごしぎしぎしぎがいます。



あれれ

こんどはライオン。

またにんげんではありません。



ずっと  
よこになつて  
つかれたつかれた

うんでんしゅさんは

おどろきました

がまんがまん

つぎのしゅんじゅん

むかいます

優先席







ほほほほ

うんうん

つぎはなにやら

きれいなきものをきたひよです。

おるすばんおねがいねと

おつきの「まいぬ」さん

のりこんできました。





火火火

101

それからも  
ふしぎな  
おきやくさんは  
つづきました。

みんなかおなじみ  
のようで  
でんしゃのなかは  
わいわいがやがや








おいらもいれてくれよお〜

まどのそとはたかく  
さつぽろのやけいが  
みわたせるほどです。

やまのようにおおきなひとが  
なきべそをかきながら  
でんしゃをにぎりしめて  
いるではありませんか。







じょうぎやくのなかで  
いちばんのおとしよりが  
おおきなこえで  
さげびました  
こりや〜もいわさん  
でんしゃをもちあげたら  
だめじゃろう〜  
いまからロープウェイで  
そっちへいくから  
まっちょれ〜!

めそめそしながらもいわさんは  
でんしゃをもとにもどしました。



つぎのついでにみんなが  
みんなさんねんそうに  
でんしゃをおりて  
いきました。

うんでんしゅさんはぼんげん  
きがつくと  
もいわさんのあたまが  
あつたところから  
おほしさまがみえています。

みんなでんしゃをたのしみに  
してくれていたんだなあ  
そうおもって  
うんでんしゅさんは  
うれしくなりました。







あんなにふっていたゆきもやみ  
しずかでうひへこい  
おおみそかのよるがやってきました。

らいねんもあんぜんうんでんで  
みんなをはじぼう  
そうおもいながらうんでんしゅせんは  
しゅしてんのころしゅじょしゅむかいます。



さっぽろ ろめんでんしゃのふしぎなよる

さく いたば ゆき

平成30年(2018年)1月

---

発行 札幌市えほん図書館

札幌市白石区南郷通1丁目南8-1白石区複合庁舎6階

電話:011-866-4646 ファクス:011-866-4600

<http://www.city.sapporo.jp/toshokan/ehon/index.html>

---

本書の著作権は、原作者に帰属し、全部又は一部を無断で複写、複製、転記することを禁じます。なお、札幌市が行う作品の複製・配布に係る権利、展示会・ホームページ等での公開に係る権利及び加筆修正に係る権利(複製権、上映権、公衆送信権、伝達権、口述権、展示権、譲渡権、貸与権、同一保持権)は札幌市に帰属します。